

CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	アルファスマート西二見駅	階数	地上10階
建設地	明石市二見町西二見字大池ノ下144	構造	RC造
用途地域	第1種中高層住居専用地域、法22条	平均居住人員	234 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年12月 予定	評価の実施日	2021年3月3日
敷地面積	3,356 m ²	作成者	御手洗 孝幸
建築面積	741 m ²	確認日	2021年3月8日
延床面積	4,666 m ²	確認者	出嶋 大二郎



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.6

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.6

3 設計上の配慮事項		
総合	できる限り敷地面積に対して建物をコンパクトにし周辺環境への圧迫感を与えないよう考慮した。	その他 型枠をできるだけ転用できるように簡単なグリッドの計画とした。
Q1 室内環境	住戸南側の窓をできる限り大きく取るにより、自然換気を十分に行え、日中照明器具を使用しなくてもリビングが明るくなるよう配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 付近への砂埃などを軽減するためできる限り舗装面を増やすよう配慮した。
LR1 エネルギー	共用空調機器については、エネルギー効率の高いものを利用した。	LR3 敷地外環境 特になし。
Q2 サービス性能	エントランスの床や壁にタイルを使用し、清掃しやすくなるよう配慮した。	
LR2 資源・マテリアル	使用材料については全てF☆☆☆☆商品を使用し、入居者の住環境に配慮した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される